

市議会だより なかま

No.188

Shigikaidayori NAKAMA
2023.11.10

<https://www.city.nakama.lg.jp>

3月 6月 9月 12月

- 9月定例会の概要と議決結果・・・2～3
- 議会運営委員会行政視察報告・・・3
- 一般質問・・・4～7
- 中間市議会からのお知らせ・・・8

上底井野地区では枝豆の栽培が行われており、現在収穫時期を迎えています。

中間市産の枝豆はフクユタカと黒大豆（丹波黒）を交配して作った枝豆で、なかまフットパスの参加者への収穫体験に利用されています。

9月定例会の概要と議決結果

9月定例会の概要と結果(9月5日～9月28日)

令和5年第4回(9月)定例会におきましては、認定9件、議案4件、意見書3件が提出され、9月5日から9月28日までの24日間で審議されました。9月定例会において審議された主なものについて、ご紹介します。

議案 番号	議案名	議員名(議席番号順)														議決 結果	
		小 林	堀 田	田 善	蛙 田	柴 田 芳	田 口 澄	山 本	安 田	掛 田	中 尾	阿 部	大 和	柴 田 広	下 川		井 上
市長提出議案																	
認定第1号	令和4年度中間市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第2号	令和4年度中間市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第3号	令和4年度中間市住宅新築資金等特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第4号	令和4年度中間市地域下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第5号	令和4年度中間市公共用地先行取得特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第6号	令和4年度中間市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第7号	令和4年度中間市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第8号	令和4年度中間市公共下水道事業会計利益の処分及び決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 及び認定
認定第9号	令和4年度中間市水道事業会計利益の処分及び決算認定について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 及び認定
第38号議案	令和5年度中間市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
第39号議案	令和5年度中間市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
第40号議案	中間市火災予防条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
第41号議案	中間市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案																	
意見書案第8号	ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
意見書案第9号	全国一律最低賃金制度の導入と時給の引き上げを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	原案可決
意見書案第10号	健康保険証の存続を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	原案可決

9月定例会の概要と議決結果

○ 可 決

令和4年度中間市一般会計歳入歳出決算認定について

【新型コロナウイルス感染症対策及び物価高騰等対策事業のうち歳出の主なもの】

・ 電力・ガス・食品等価格高騰緊急支援給付金事業・・・3億3,750万円

令和4年9月30日時点において住民基本台帳に登録されている世帯のうち、市民税均等割が非課税である世帯又は物価高騰等の影響を受けて家計が急変した世帯を対象に、1世帯当たり5万円を支給しました。

・ 中間市保育所等物価高騰対策事業・・・1,400万円

原油価格・物価高騰により負担が生じている保育所等に対し、光熱費及び送迎バスの燃料費の上昇分相当額を支援するため、中間市保育所等物価高騰対策費補助金を交付しました。

・ コンビニ交付サービスシステム導入委託事業・・・8,580万円

マイナンバーカードを利用し、全国のコンビニエンスストア等で住民票等の諸証明を取得できるコンビニ交付を導入しました。



○ 可 決

中間市道路線の認定について

【認定された道路】小田ヶ浦33号線

中尾三丁目地内の開発行為に伴い、中間市が道路用地の帰属を受けたことにより、小田ヶ浦33号線の道路を市道として認定しました。

産業消防委員会で認定する道路を視察しました▶

田口善大委員長(右から3番目) 阿部伊知雄副委員長(右から1番目) 山本慎悟委員(右から4番目)
柴田広祥委員(左から1番目) 柴田芳信委員(左から2番目)



議会運営委員会行政視察報告(10月6日)

【議会タブレット端末の導入について】

小竹町では、令和元年9月定例会に議会改革調査特別委員会が設置され、議場内への電子機器の持ち込みやペーパーレス会議システムの導入について検討されたことを契機に、令和4年6月からタブレット端末を導入し、ペーパーレスによる議会運営が開始されました。タブレット端末は議会のみでなく、執行部においても、本会議、委員会、災害時における会議及び町長以下、管理職職員で構成される庁議にて活用されていました。

タブレット端末導入後の効果としても、議案等の資料の印刷に係る紙代、インク代等の経費や人件費が削減されるとともに、印刷や製本等に係る職員の業務負担が軽減され、事務の効率化が図られていました。



小竹町役場前



小竹町での行政視察の様子

阿部伊知雄議員

(公明党)



中間市及び市内小中学校の歴史の保存について

中間市は市制発足から65年が経ち、発足当時の歴史の保存については、風景は減少しています。中間市の歴史を残していくために、どのようなことをしていますか。

教育部長 市史編さんの際に収集した資料を中間市歴史民俗資料館の収蔵庫に全て収蔵しており、写真資料は、全てJPEG及びTIFFデータにて大容量記録媒体に保管しています。

議員 中間市内の小中学校の歴史は、どのような形で残していますか。

教育部参事 各学校において、学校の歴史を沿革史という形で作成しています。

議員 中間市及び小中

学校の歴史をQRコードなどデジタルを活用し、残してはいかがでしょうか。

教育部長

QRコードを使用し、音声読み上げ装置等で情報提供するサービスは、多額の費用と時間を要することから、現在実施していません。今後もデジタル技術の進展等を注視し、本市及び小中学校の歴史を多くの方に知っていただくため、方策を検討してまいります。



▲中間市史

視覚障がい者に対する中間市の支援の状況について

視覚障がい者用体温計や音声式体重計の給付について、中間市の

支援状況を伺います。

福祉支援課長

中間市日常生活用具給付等事業により、視覚障がい者、障がい等級2級以上の身体障害者手帳を所持している方を対象に、購入費の支給を行っています。

議員 目の不自由な方への白杖の支援状況を伺います。

福祉支援課長

障害者総合支援法に基づき支給しています。令和5年度の支給件数は、8月末時点で2件です。

議員 白杖の予備の給付について、市の見解を伺います。

福祉支援課長

補装具費支給制度では、予備の支給は認められておらず、本市においても同様の取り扱いです。

議員 共生社会の実現に向けて、現状に合った、何らかの合理的配慮を求めます。

掛田るみ子議員

(公明党)



視覚障がい者のための「音声コード」の利用促進について

文字情報を読み上げる音声コードを広報などへ利用範囲を拡大することについて伺います。

保健福祉部長

音声コードを作成できるパソコンが少ないため、まずは、保健福祉部内での試験的活用を検討してまいります。

議員 音声コードを作成できるパソコンは何台ありますか。

福祉支援課長

全庁で70台です。

議員 ハザードマップ等への音声コードの活用について伺います。

安全安心まちづくり課長 音声コードを活用した本市独自のハザードマップは他自治体を参考に検討してまいります。

議員 音声コードの全庁的な活用について、市長の見解を伺います。

市長

全庁的に音声コードを使用できる環境を整えていきたいと思っています。

物価高騰対策として給付金の支給について

令和4年度決算では、将来負担比率が皆減でした。この意味を伺います。

財政課長

将来負担額より充当可能財源が大ききことなどにより算定されない状況を示しています。

議員 家計に例えれば、貯金の増加により借金返済の心配がない状態でしょうか。

財政課長

大まかにそのとおりです。

議員 今なら市民への一律給付金事業が実施

可能と思いますが、市長の見解を伺います。

市長 今後、財源の確保ができた際には、施策の検討を行ってまいります。

ハピネスなかまの送迎バスの停留所の再編について

ルート及び停留所の再編について伺います。

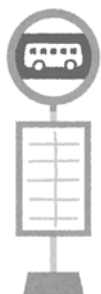
保健福祉部長

利用者の利便性を総合的に判断し、検討してまいります。

議員 複数ルートに渡り停車する自治会もあれば、停留所すらない自治会もあります。公平性の観点から希望する自治会には停留所を設置するよう要望しますが、いかがでしょうか。

保健福祉部長

自治会の意見も取り入れ、検討してまいります。



蛙田忠行議員

(日本維新の会)



なかまハーモニール
の運用について

運用開始から27年が経過しているハーモニールホールを取り巻く環境は、開設当時と様変わりしており、1施設1事業の単一の運用を続けるのではなく、教育文化に寄与する統合施設として、施設の最適化、最大化を図ることが、市民的政策として、何より高い行政効果をもたらすのではないのでしょうか。今後の運用について、どのような政策をお持ちなのか伺います。

生涯学習課長 本市の現状と未来を考え、住民の安全安心や利便性の確保、住民サービスの向上に努め、住民のニーズに適した教育文化活動の支援を継続していくためには、ハー

モニールを市の教育文化を担う拠点施設として機能を集約し、その最適化、最大化された施設の中で、住民の教育文化活動を最大限に発揮できる取組を行うっていく必要があると考えています。

総合会館における総合窓口設置の現状について
公的施設の行政効率及び効果の最大化を図るため、昨年の3月定例会において、旧総合福祉会館と生涯学習センターを統合し総合会館とする条例改正の制定を見るに至りました。その後、約一年半が経過しましたが、現状では効果的、効果的な施設になっていません。施設の効率的、効果的な運用の第一歩として、幅広い適宜な住民サービス等のための総合窓口の設置が必要であり、現在総合会館にて予定されている総合窓口の設置の現状について伺います。

の総合窓口の設置が必要であり、現在総合会館にて予定されている総合窓口の設置の現状について伺います。

保健福祉部長

地域の福祉の推進役である社会福祉協議会が、総合窓口として機能することが必要であり、社会福祉協議会にて受けた相談を必要に応じて、保健福祉部担当課の担当職員にダイレクトに伝えることにより、窓口の体力強化が図れるものと考えています。また、相談や手続に來館された住民の方が、手続に合わせて、住民票の写しや印鑑登録証明書などの諸証明書を発行できるよう準備いたしています。総合会館での住民の利便性と住民サービスの在り方を見据えながら、公共施設である総合会館の最大化を目指し、検討していきます。

の総合窓口の設置が必要であり、現在総合会館にて予定されている総合窓口の設置の現状について伺います。

山本慎悟議員

(明政クラブ)



固定資産税に係る固定資産の評価額の見直しについて

今年度の固定資産税等の納税通知において、評価額が何倍にもはね上がった方がいるそうです。件数をお尋ねします。

課税課長 該当する件数は25件で、税額は21倍から28倍です。

近年多発する大雨等の自然災害に対する市の対応について

今年7月の大雨における中間市の被害状況をお尋ねします。

建設課長 朝霧一丁目脾胃坂公園付近等、6か所で一時的な冠水を確認しています。

課税課長

多くの方が突然の増額の納税通知に驚き、憤りを覚えたそうです。何が原因だったのでしょうか。

課税課長 増額の経緯等の事前説明がなかったためと思われます。

り、今後も工事に向け、課題解消の検討を続けていきます。

議員 災害を被る可能性を把握していたにも関わらず、工事に至らなかった市の対応について、市長の見解を伺います。

市長 冠水の発生が問題視されている地域は適宜解消しており、今後も計画的に対応したいと考えております。朝霧地区についても、状況は把握しており、効果が見込める工事について、できることから進めてまいります。今後

も治水対策を進め、災害に強いまちづくりに努めたいと考えております。



▲中間市ハザードマップ

安田明美議員

(福祉クラブ)



世界遺産遠賀川水源ポンプ室の観光対策について

本年3月末に大型バスの駐車場が整備されましたが、来訪者数について伺います。

産業振興課長 本年4月からの3か月間では、昨年同時期に比べ401名増加しています。

議員 ポンプ室における仮設トイレの設置状況を伺います。

産業振興課長 本年度、できるだけ早期に設置したいと思えます。



▲遠賀川水源ポンプ室

ひとり暮らし高齢者の見守りについて

見守りの対象者及び希望者数、また、見守

り活動を行っている人数を伺います。

介護保険課長 令和4年度末現在で、見守り希望者は203名で、見守り隊は232名です。見守り対象者数の把握はできていませんが、数多く潜在していると思われま

議員 見守りを希望しない人に対し、どのような対応をしていますか。

介護保険課長 広報等で見守り事業の周知しており、見守りを兼ねた配食サービス事業などを実施しています。

議員 ICTを活用した見守りについて、進捗状況を伺います。

介護保険課長 昨年6月からアプリを活用した中間市オレンジセーフティネット事業を実施しています。

議員 公助として、見守り隊に、どのような支援をしていますか。

保健福祉部長 中間市ひとり暮らし高齢者等見守りネットワーク事業運営協議会において、見守り活動における提案や意見をいただき、諸問題等の解決を行っています。

夏休みの子供の昼食について

放課後児童クラブにおける夏休みの昼食提供に関するご家庭への通知に対して、中間市の対応を伺います。

子ども未来課長 各放課後児童クラブに通知し、周知しています。

議員 家庭事情により昼食がない児童について、どのように状況を把握していますか。

教育部参事 夏季休業期間中、昼食状況の把握は困難ですが、気になる児童生徒には、電話連絡等の実施に取り組んでいます。

小林信一議員

(中間クラブ)



まちづくりと教育環境の整備について

中間市の教育行政のリーダーとして、教育長の責務をどのようにお考えか、お尋ねします。

教育長 次世代を担う教育の実現に向け、全ての児童生徒の可能性を引き出すことのできる充実した教育環境を整備、構築していくことが、私に課せられた責務と認識しています。

議員 統合型校務支援システムについて、システムの内容及び導入した場合に期待できる効果を伺います。

教育部参事 ICTを活用し、児童生徒の基

本情報等、学校における様々な情報を一元管理するシステムです。

事務作業負担が軽減され、教育活動の更なる充実が期待されます。

議員 福岡県内の導入状況を伺います。

教育部参事 福岡県内の全学校種の81%で導入されておりま

議員 システム導入に関して、学校の先生方はどのように考えているのでしょうか。

教育部参事 市内の教職員に実施したアンケートでは、多くの先生方がICTを活用して業務を効率化したいとの回答をしています。

議員 システム導入に向けて、何か課題はありますか。

教育部参事 最も大きな課題は、導入に係る初期費用と保守点検費用です。

議員 導入に対する国・県の支援は、何かありますか。

教育部参事 国も校務のICT化による教職員の業務負担軽減及び教育の質の向上を示しており、補助も制度化されています。

議員 教育について、市長はどのような構想を組み立てていますか。

市長 市政運営において、教育・福祉・経済の3本柱を大切にしています。より良い教育環境の整備を進めていき、統合型校務支援システムについても、早期に整備できるよう検討してまいります。



田口澄雄議員

(日本共産党)



小中学校の再編への動きと学校給食費の無償化について

学校の統廃合の状況と今後のスケジュールについて伺います。

教育部長 新中学校の開校は令和10年4月に見直し、引き続き、市全体のまちづくりの方向性を踏まえて検討を進めてまいります。

議員 来年度以降の学校給食の無償化について、どのように検討していますか。

教育部長 教育委員会としては、来年度以降も実施したいとの思いではありますが、財源確保が必要のため、関係部局と協議を進めてまいります。

議員 昨年の財政調整基金は18億を超えています。市の財政状態は

問題ないと思うので、物価高騰で市民の生活が厳しい今、給食費の無償化の検討をしていただきたい。



▲学校給食

生活保護の申請時の問題について

生活保護の申請において、障がいがあり、歩行が困難な場合も車の所有は認められないのでしょうか。

生活支援課長 車の保有要件は、早期の世帯自立につながる判断できる場合や公共交通機関による通勤・通院が著しく困難である場合に限定され、個別に検討し、

保有の可否について判断しています。

議員 ローン付き住宅所有者が、ローン残高があることを理由に生活保護の申請ができません。手持ち現金がありません。手持ち現金でローンを返済し、手持ち現金が無くなった場合は、申請可能なのでしょうか。

生活支援課長 ローン返済中の場合、生活保護費で資産形成を行うことにつながるため、原則申請はできません。しかし、返済の状況によって適用可能な場合もあり、また、手持ち現金でローンを返済し支払額が少額となった場合も適用可能です。

議員 市民生活上のために何が必要かを考えて、市民の生活を守る行政を積極的に行っていたいただきたい。

新型コロナウイルス感染症問題について

健康増進課長 中間市のみの感染状況は把握できません。福岡県の感染状況は、全国平均と同程度で推移しています。

議員 盲人人用安全杖の予備の対応について、使用済みの白杖を市でストックすることはできないのでしょうか。

福祉支援課長 一時的な貸出や新規購入の参

議員 生活訓練等事業の回数が令和3年度から減らされていますが、回数に戻すことについて伺います。

福祉支援課長 削減は財政状況の悪化により事業の見直しが行われたことによるものです。

議員 障がいのある方や外国人など情報弱者に配慮した情報提供を行うことを目的とした条例を中間市でも定めることについて伺います。

保健福祉部長 近隣の自治体の動向を踏まえ検討してまいります。

議員 障がいのある方や外国人など情報弱者

に配慮した情報提供を行うことを目的とした条例を中間市でも定めることについて伺います。

柴田芳信議員

(日本共産党)



健康増進課長 中間市のみの感染状況は把握できません。福岡県の感染状況は、全国平均と同程度で推移しています。

議員 盲人人用安全杖の予備の対応について、使用済みの白杖を市でストックすることはできないのでしょうか。

福祉支援課長 一時的な貸出や新規購入の参

議員 生活訓練等事業の回数が令和3年度から減らされていますが、回数に戻すことについて伺います。

福祉支援課長 削減は財政状況の悪化により事業の見直しが行われたことによるものです。

議員 障がいのある方や外国人など情報弱者に配慮した情報提供を行うことを目的とした条例を中間市でも定めることについて伺います。

保健福祉部長 近隣の自治体の動向を踏まえ検討してまいります。

議員 障がいのある方や外国人など情報弱者

に配慮した情報提供を行うことを目的とした条例を中間市でも定めることについて伺います。



「中間市こどもサミット」が議場にて開催されました

8月20日、議場にて市内の小学生から高校生までの13人が参加する「中間市こどもサミット」が開催され、議長、副議長、市長及び市幹部職員に対し、子どもたちが議案の提案発表を行いました。



「中間市こどもサミット」は、子どもたちに中間市の魅力や価値を学び、中間市に愛着を持ってもらうことを目的に、NPO法人中間市地域活性化協議会が企画し、中間市の子どもたちが市を盛り上げるイベント等を話し合うワークショップを開催してきました。

3回目となる8月20日は、議場にて、話し合った2つのイベントについて、子どもたちから提案発表があり、それぞれ全会一致で可決されました。

◀議場の席に座る子どもたち

議長役は小学4年生。副議長役の高校3年生がサポートしていました。

YouTube ライブ配信視聴方法



中間市議会 QR コード

▼「議会—中間市公式ホームページ」選択画面



- ①「中間市議会」を検索して「議会—中間市公式ホームページ」を選択します。
- ②「本会議・委員会 生配信」を選択すると、YouTube のライブ配信画面へ移動します。

公共施設での議会の生中継について

ハピネスなかま、なかまハーモニーホール及び地域交流センターにて、議会の生中継を行っています。議会開催日が休館日の施設では、中継は行いませんので、ご注意ください。



次の定例会

次の定例会は、11月28日(火)から開催します。

議員の一般質問は11月30日(木)午前10時から行います。

本会議及び委員会の日程は決まり次第、中間市のホームページに掲載します。

問合先：議会事務局 ☎ 246-6220



会期日程 QR コード

残念ながら、水と空気には印刷できません...
<http://www.hidaka-print.com/>

Since 1913 (有)日高印刷所

〒809-0034 福岡県中間市中間一丁目4-16 TEL (093) 245-0214 FAX (093) 244-8760

FUJIKI 藤木建設株式会社

- ◆土木建築工事業 ◆下水道更生管工事業 (SPR工法)
- ◆管・水道施設工事業 ◆とび・土木工事業 ◆舗装工事業
- ◆土壌改良及び地下環境保全 (リテラ工法)

〒809-0030 中間市中央1丁目9番30号1階
TEL 093-246-2355 FAX 093-246-0158

